

## 令和6年度事業計画

### (基本方針)

新型コロナウイルスの感染拡大は、本県の産業、とりわけ観光関連産業に極めて深刻な影響を及ぼしてきた。

これに対し、当協会では観光関連事業者や市町村観光協会等との連携を強めながら、県と一体となって宿泊施設等での感染防止対策、県民の宿泊・周遊の促進、隣県や全国を対象とした観光誘客の強化、県内団体も対象としたスポーツ合宿の拡充等、様々な事業に取り組み、観光関連産業への影響を最小限にとどめるよう尽力してきたところである。

令和5年度は、5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行し人の流れが戻り始めたことや、9月には本県と韓国を結ぶ定期便が再開するなど、着実に回復の歩を進めたところである。しかしながら一方で、長引く物価高騰や人手不足等により、観光関連産業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いている。

このような中、令和6年度においては、本県の観光回復・振興に向け、引き続き、観光関連事業者や市町村観光協会等との連携強化を基本理念に据えながら、本県ならではの観光資源を生かした「周遊・滞在型観光の更なる推進」、「インバウンド需要の積極的な取込み」、「全県化・通年化・多種目化に繋がるスポーツ合宿等の誘致・支援」、「アンバサダーとの連携によるMICEの誘致・受入強化」の4つを軸に取り組むこととする。

とりわけ、アジアナ定期便やチャーター便等を活用したインバウンドの取込み、屋外型トレーニングセンターや国スポ拠点施設等の整備に伴うスポーツ大会・合宿の誘致に重点的に取り組む。

### (基本理念)

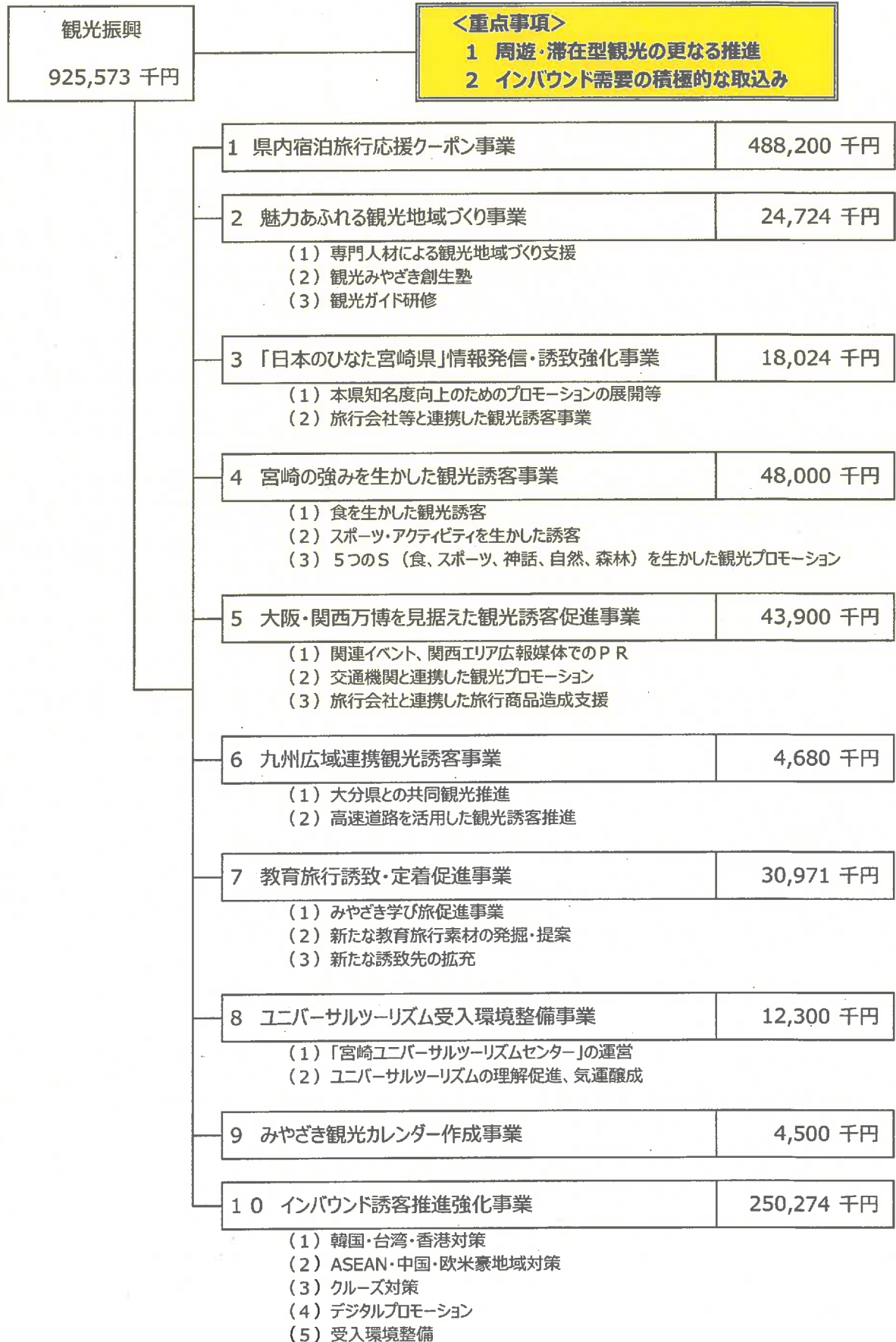
#### 関係機関との連携強化

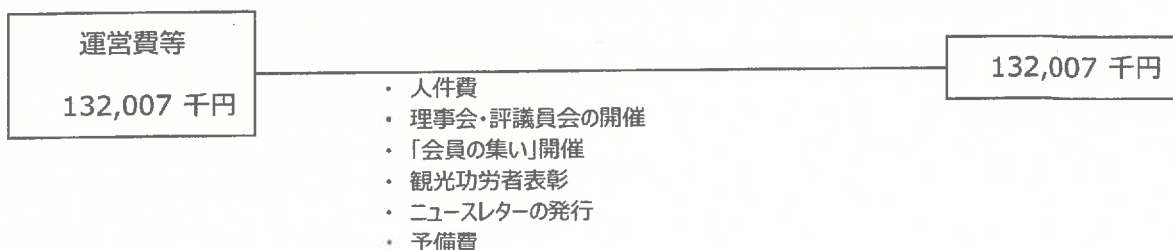
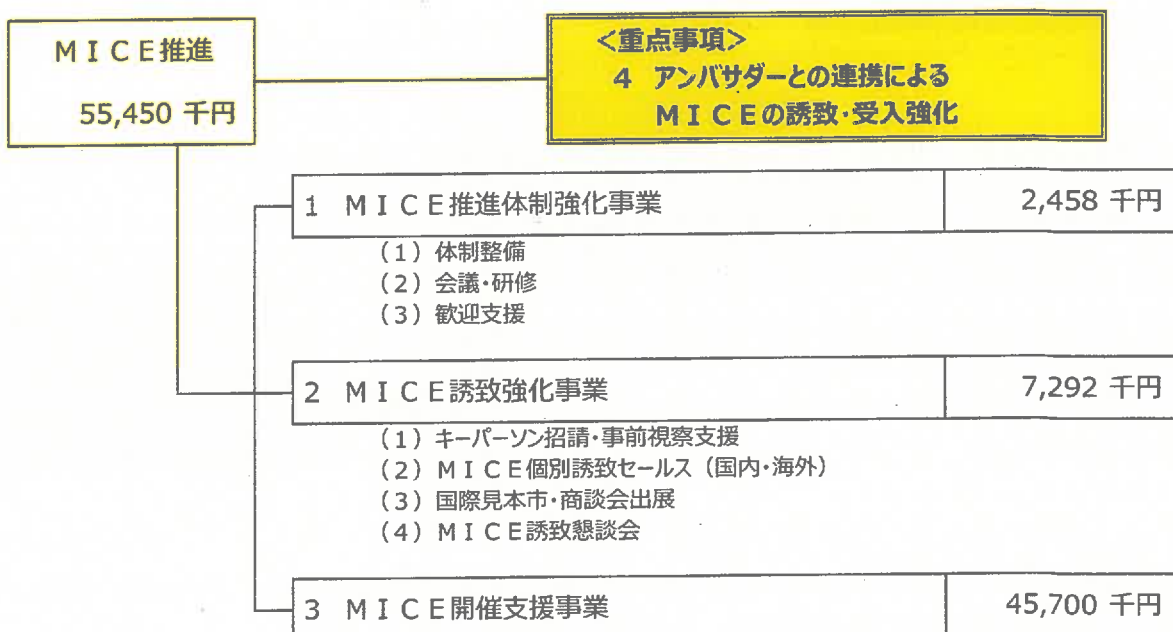
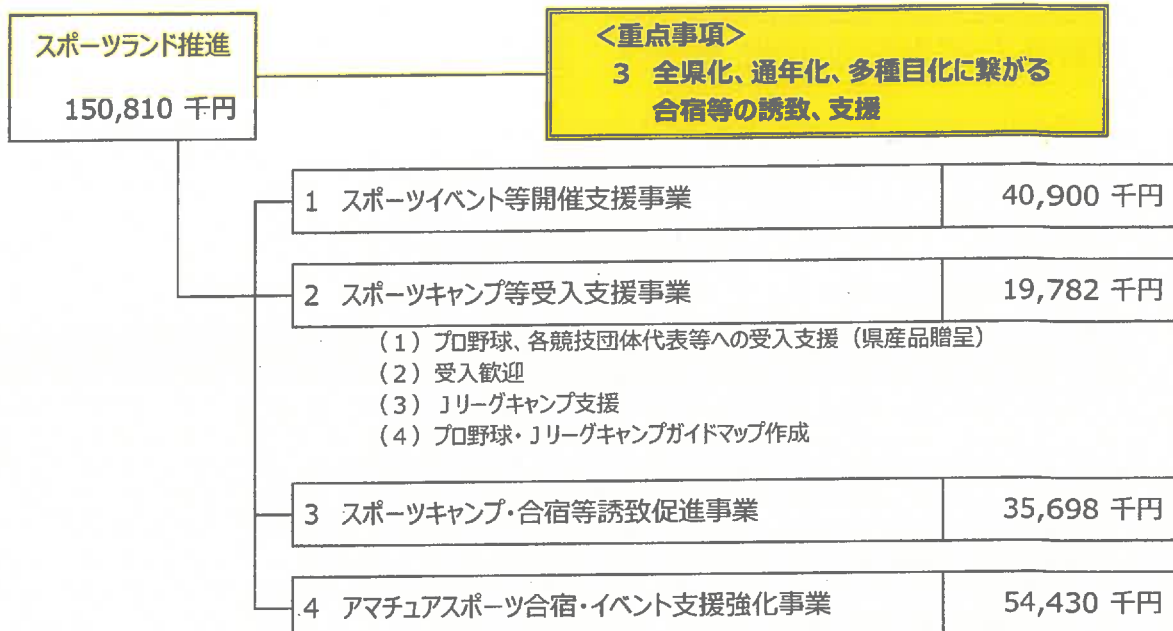
市町村観光協会や観光関連事業者等と緊密に意見交換等を行い、求められる対策等について認識の共有化と相互協力を図り、事業展開に繋げる。

#### <主な取組>

- (1) 市町村観光協会会長会議
- (2) 観光関係事業者会議
- (3) テーマ別担当者会議
  - ① 観光地域づくり関係担当者会議
  - ② スポーツ関係担当者会議
  - ③ MICE関係担当者会議
- (4) 会員の集い ～ 賛助会員相互の交流・情報交換等の促進を図る

# 令和6年度 事業体系





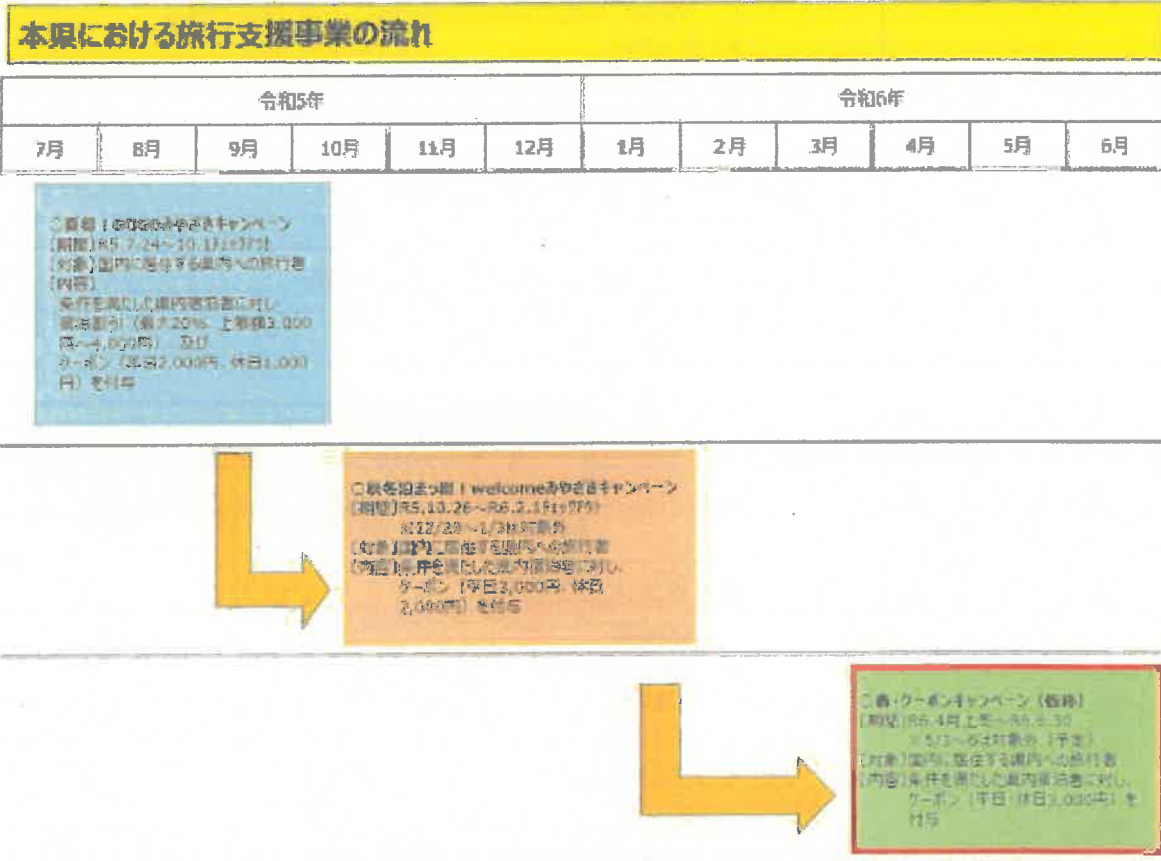
<b>総予算</b> 1,263,840 千円
----------------------------

# I 観光振興【925,573千円】

## 1 県内宿泊旅行応援クーポン事業

(488,200千円)

物価高騰等による観光関連事業者等の影響軽減と全国旅行支援終了後の県内旅行需要喚起を目的として、県内宿泊により県内限定で使用できるデジタルクーポンを付与するキャンペーンを実施する。



## 2 魅力あふれる観光地域づくり事業

(24,724千円)

地域を牽引する観光人材を育成し、県、市町村、観光関係団体、観光事業者等と一体となった地域づくりに取り組む。

- (1) 専門人材による観光地域づくり支援  
市町村、関係事業者等と連携した地域の観光資源の掘り起こしや磨き上げ
- (2) 観光みやざき創生塾  
地域の中核となる観光人材の育成を目的とした研修プログラムの実施
- (3) 観光ガイド研修  
県内観光ガイドボランティア団体を対象とした研修の実施



観光みやざき創生塾修了式



### 3 「日本のひなた宮崎県」情報発信・誘致強化事業 (18,024千円)

国内旅行者のニーズを踏まえた本県の観光素材等の情報を発信するとともに、国内最大級旅行博への出展等により、本県の認知度向上と誘致強化を図る。

(1) 本県知名度向上のためのプロモーションの展開等

- ・ ツーリズムEXPOジャパンへの出展
- ・ 旅行会社等との商談会への参加

(2) 旅行会社等と連携した観光誘客事業  
大手旅行会社とのタイアップによるプロモーション等



ツーリズムEXPOジャパンの様相

### 4 宮崎の強みを生かした観光誘客事業 (48,000千円)

本県観光の再生と更なる活性化を推進するため、食やスポーツなど、本県の強みを生かした誘客等の対策を実施する。

(1) 食を生かした観光誘客

「食」をテーマとした誘客・周遊キャンペーンの実施



(2) スポーツ、アクティビティを生かした誘客  
大手予約サイトの遊び・体験メニュー割引支援等



(3) 5つのS（食、スポーツ、神話、自然、森林）を生かした観光プロモーション

- ・ 国内交通機関とタイアップした誘客プロモーションの実施
- ・ 民間事業者との連携によるプロモーションの実施



でんば組.inc ファンクラブツアー 宮崎旅行編



GINGER GOLFコンペ

**5 大阪・関西万博を見据えた観光誘客促進事業 (43,900 千円)**

2025年の大阪・関西万博の開催を見据え、本県の魅力を強力に発信するPRや、交通機関等と連携した誘客対策を実施する。

(1) 関連イベント、関西エリア広報媒体でのPR  
イベント、関西大手メディアを活用  
した本県PR

(2) 交通機関と連携した観光プロモーション  
大阪・関西便を有する国内交通機関と連  
携したプロモーションの実施

(3) 旅行会社と連携した旅行商品造成支援  
関西エリアの旅行会社とタイアップした  
旅行商品造成支援



旅サラダEXPO (大阪市)

**6 九州広域連携観光誘客事業 (4,680 千円)**

九州域内の誘客・周遊促進を図るため、隣県やNEXCO西日本と連携した共同プロモーション等を実施する。

(1) 大分県との共同観光推進  
東九州広域観光推進協議会の枠組を活用  
した誘客プロモーション等の実施

(2) 高速道路を活用した観光誘客推進  
NEXCO西日本の周遊割引企画と連動  
したキャンペーンへの参加による県内ドラ  
イブスポットのPR



大分県内旅行会社を対象としたファミツアー

**7 教育旅行誘致・定着促進事業 (30,971 千円)**

行政機関・団体、民間事業者等で構成する宮崎県教育旅行誘致推進協議会において、教育現場のニーズを捉えた誘客プロモーションを展開し、国内外からの教育旅行の誘客を図る。

(1) みやざき学び旅促進事業  
本県で教育旅行を実施する際、貸切バスの費用及び企画開発費の一部助成

(2) 新たな教育旅行素材の発掘・提案  
本県ならではの教育旅行素材の発掘、磨き上げ、新たな素材としての提案

(3) 新たな誘致先の拡充  
・九州観光機構や南九州2県と連携した合同キャラバン・セールス  
・台湾・香港等をターゲットとした関係者招請や現地セールス

## 8 ユニバーサルツーリズム受入環境整備事業 (12,300千円)

高齢や障がい等の有無にかかわらず、すべての人が気兼ねなく旅行を楽しむことができる環境を整えるため、旅行者や観光事業者等からの照会、相談に対応するほか、旅行者向けの情報発信や観光事業者向けの研修会等を実施する。

- (1) 「宮崎ユニバーサルツーリズムセンター」の運営  
ユニバーサルツーリズムに関する相談に対応

- (2) ユニバーサルツーリズムの理解促進、気運醸成  
旅行者に対し宿泊施設や観光に関する情報を提供するとともに、観光事業者に対する研修会等を開催



ユニバーサルツーリズム研修会

## 9 みやざき観光カレンダー作成事業 (4,500千円)

県内各地の魅力的な観光スポット、伝統文化等を伝える観光カレンダーを作成・販売し、観光PRを推進する。



2024年版カレンダー採用写真

- (左) 宮崎ブルーを眺めて (表紙)  
(中) 初夏の訪れ (5月)  
(右) 都農神社夏祭り (8月)

## 10 インバウンド誘客推進強化事業 (250,274千円)

訪日外国人旅行者数が急増していることを踏まえ、重点地域を中心とした誘客を強化するとともに、新たな市場開拓に向けた取組を推進する。

- (1) 韓国・台湾・香港対策
- ・国際定期便を活用した誘客プロモーション
  - ・現地旅行会社等に対する宮崎空港を活用した誘客への支援
  - ・現地旅行会社等に対する県外空港を活用した誘客への支援
  - ・県海外事務所、駐在員、代理店等と連携した現地でのセールス、旅行会社等の招請、旅行博出展、等





アジアナ航空定期便運航再開



2023 台北国際旅行博（台湾）

(2) ASEAN・中国・欧米豪地域対策

- ・シンガポールをメインターゲットとしたプロモーション・セールス、イベントへの出展
- ・航空会社と連携したプロモーション
- ・大阪・関西万博を見据えた観光誘客（関連イベントへの出展、旅行商品造成支援）



Japan Travel Fair（シンガポール）

(3) クルーズ対策

- ・専門誌への情報掲載、船会社キーパーソン招請、プロモーション・セールス、富裕層向け旅行商品造成支援、受入対策強化



〔プレゼンテーション〕

Seatrade Cruise Asia Pacific（香港）



〔ブース出展〕

(4) デジタルプロモーション

- ・宮崎県観光情報外国語サイトでの情報発信の充実・強化
- ・JNTO（日本政府観光局）等の外部Webサイト等を活用した情報発信



宮崎県観光情報英語サイト「TravelGuide」



#### (5) 受入環境整備

- 宮崎県多言語コールセンターの運営
- インバウンドに関する研修会の実施



多言語コールセンター広報用チラシ

## Ⅱ スポーツランド推進【150,810千円】

### 1 スポーツイベント等開催支援事業

(40,900千円)

国際大会や全国大会など経済効果の高いスポーツイベント等の開催経費の一部を助成支援する。

- 福岡ソフトバンクホークス公式戦（5月）
- MIYAZAKI SURFING GAMES（未定）
- 全日本サーフィン選手権大会（9月）
- ファーム日本選手権、フェニックスリーグ（10月）
- ワールドトライアスロンカップ(2024/宮崎)（11月）
- 第38回青島太平洋マラソン（12月）
- 三大ゴルフトーナメント  
ダンロップフェニックス（11月）、リコーカップ（11月）、  
アクサレディース（3月）

### 2 スポーツキャンプ等受入支援事業

(19,782千円)

プロスポーツチームや代表チーム等への宮崎牛等の県産品贈呈、市町村が行うキャンプ受入歓迎事業等を支援する。

また、Jリーグキャンプ等でのトレーニングマッチにおける審判手配・派遣を行うなど、受入体制の整備を図る。

#### (1) プロ団体、各競技団体代表等への受入支援（県産品贈呈）

- プロ野球、Jリーグ、ラグビーリーグワン
- ラグビー、トライアスロン、陸上、スピードスケート等の国内外代表チーム



県産品贈呈・読売巨人軍



埼玉パナソニックワイルドナイツ

## (2) 受入歓迎

- ・ボールパークG（巨人軍物産展）、ジャビットバス運行などプロ野球一軍5球団の盛り上げ支援
- ・エアポートボールパーク2025開催支援
- ・プロ野球選手とファンとのキャッチボールイベントの開催（宮崎球援プロジェクト）



エアポートボールパーク2024

## (3) Jリーグキャンプ支援

- ・Jリーグのトレーニングマッチに係る審判員の手配や地元審判員育成のための講習会への支援等によるキャンプ地としての受入体制の強化
- ・アミノバイタルトレーニングセンター宮崎を利用するプロチーム等への交通手段支援

## (4) プロ野球・Jリーグキャンプガイドマップ作成

### 3 スポーツキャンプ・合宿等誘致促進事業

(35,698千円)

大規模大会誘致を目指すため、県、市町村、関係団体等からなる「誘致部会」を新たに設置するとともに、大会・合宿を誘致するためのワンストップ窓口を設置する。

また、ラグビーリーグワンチーム合宿誘致を行うとともに、スポーツイベントやキャンプ・合宿の「全県化」、「通年化」、「多種目化」に向けて旅行代理店、実業団等を対象に誘致セールスを実施する。

- 大規模大会、合宿を誘致するため、競技ごとの誘致部会、ワンストップ窓口を設置
- スポーツ合宿誘致セールス（関東、関西・中部、九州）
- スポーツランド推進コーディネーター活用による誘致推進
- 韓国人サーファー誘致、サイクルツーリズム、武道ツーリズム、ゴルフツーリズム推進
- 合宿等会場から県内観光地間の周遊促進事業



韓国人サーフィン関係者ファミツアー

#### 4 アマチュアスポーツ合宿・イベント支援強化事業 (54,430千円)

本県で合宿するアマチュアスポーツ団体に補助金を交付するとともに、アマチュアスポーツ大会の本県開催実現のために補助金を交付する。

また、スポーツイベントやキャンプ・合宿の「全県化」、「通年化」、「多種目化」に向けた大学等を対象にした誘致セミナーを実施する。

- アマチュアスポーツ合宿支援強化事業
- アマチュアスポーツイベント開催支援事業
- スポーツ合宿誘致セミナー



スポーツ合宿誘致セミナー（大阪）



### Ⅲ MICE推進【 55,450 千円】

#### 1 MICE推進体制強化事業

(2,458 千円)

MICEを推進するための会議・研修や情報収集を行うとともに、本県でMICEを開催される団体への歓迎支援を行う。

##### (1) 体制整備

宮崎県内MICEの機運醸成のための研修会やセミナーの実施

##### (2) 会議・研修

MICE情報の収集や職員のスキル向上のための日本政府観光局（JNTO）主催研修等への参加及び九州・沖縄地区MICE推進団体連絡会など、MICE関連団体との意見交換

##### (3) 歓迎支援

歓迎看板設置や郷土芸能披露の支援の他、バナー、横断幕の貸出、観光パンフレット、飲食店ガイドマップ等の提供



#### 2 MICE誘致強化事業

(7,292 千円)

本県へのMICE誘致を強化するための各種セールスの実施や商談会等への参加及び誘致懇談会を実施する。

##### (1) キーパーソン招請・事前視察支援

MICE開催地決定に影響力のあるキーパーソンや、インセンティブ旅行等を扱う国内外の旅行業者の招請及び補助金交付による事前視察の支援。宮崎のMICE施設や観光地等の現地視察体験を通じ開催地決定に導く。

##### (2) MICE個別誘致セールス（国内・海外）

大都市圏の学術会議事務局や大学、企業、さらに県内の大学や各種団体等への定期訪問を強化。また、韓国・台湾セールスの本格化

##### (3) 国際見本市・商談会出展

国内外で開催されるMICE商談会（日本政府観光局（JNTO）等主催）に参加し、開催補助金等の支援内容を説明。国内・海外MICE、訪日インセンティブ旅行の誘致促進



JNTOインセンティブ旅行商談会（韓国）



#### (4) MICE誘致懇談会

学会会議等の主催者や大学・企業関係者、旅行取扱エージェントなどを対象に懇談会を開催。開催補助金制度の説明や県内MICE施設の紹介及び情報交換会を行い、MICE誘致に繋げる。



令和5年度宮崎県MICE誘致情報交換会 in 福岡

### 3 MICE開催支援事業

(45,700千円)

MICE開催補助金交付要綱の基準を満たす九州規模以上の大会等に対して補助金を交付



『集え、多分野研究者！』感染症キャンプ in 宮崎

<令和6年度の主なM I C E>

- (一社) 茶道裏千家淡交会宮崎県支部創立 70 周年・青年部 55 周年記念大会  
5月18日～19日 延参加者 1,600人 延宿泊者 1,000人泊
- 九州地区公立学校教頭会研究大会宮崎大会  
8月21日～23日 延参加者 2,400人 延宿泊者 1,000人泊
- 第52回青年経営者全国交流会  
9月1日～2日 延参加者 2,900人 延宿泊者 1,500人泊
- 株式会社 日南グループ 55周年記念事業  
10月11日～13日 延参加者 2,115人 延宿泊者 1,410人泊
- 第65回日本母性衛生学会総会・学術集会  
10月18日～19日 延参加者 5,000人 延宿泊者 3,000人泊
- MDRTソニー会 秋の研修会  
10月22日～25日 延参加者 2,700人 延宿泊者 2,700人泊
- 令和6年度 第93回全国民生員児童委員大会「宮崎大会」  
11月20日～21日 延参加者 6,000人 延宿泊者 4,400人泊
- 第27回全旅連青年部全国大会  
12月9日～11日 延参加者 3,000人 延宿泊者 1,700人泊